

# まほろば秦野通信

平成30年5月22日

|                         |   |
|-------------------------|---|
| タイトル                    | <b>災害時の情報収集力を強化<br/>秦野ライオンズクラブが災害対応用ドローンを寄贈</b>   |
| When (いつ)               | 5月23日(水曜日) 午後1時   |
| Where (どこで)             | 秦野市役所 本庁舎3階 市長応接室   |
| Who (だれが)               | 秦野ライオンズクラブ<br>宇山晃弘会長、大澤玲子幹事、関野康行会計、<br>齋藤伸一社会奉仕委員長の4名が市長訪問  |
| What (なにを)              | 災害対応用ドローン 2機(機種:DJI社製 ファントム4プロ)<br>  |
| How (どのように)<br>Why (なぜ) | 市では、昨年度、かながわ自主防災航空(代表 山口好一)と「災害時におけるドローンを活用した防災協力体制」に関する協定締結を契機に、災害時における情報収集手段として活用するため、ドローン1機を導入しました。<br>今回、この趣旨に賛同した秦野ライオンズクラブから、広く市内での災害対応等に活用して欲しいと、ドローン2機の寄贈を受けます。 |
| 過去の実績                   | <b>【秦野ライオンズクラブからの寄贈実績】</b><br>平成28年 カルチャーパーク防犯カメラ3台<br>平成27年 ブックスタート事業<br>平成26年 横断幕<br>平成24年 社会福祉協議会へ座椅子等   |
| 今後の取り組み                 | 昨年度、防災課の職員2名が基礎的な訓練を終了しています。今年度は、かながわ自主防災航空が市民提案型協働事業として提案した「防災、観光及び広報活動におけるドローン活用事業」として消防職員及び広報課職員各1名が基礎的な訓練を行うとともに、防災課職員についても応用訓練を行い、ドローンを活用した災害時を始めとする情報収集体制強化を図ります。 |
| 問い合わせ                   | 防災課防災担当 吉藤 電話0463(82)9621   |